

▼写真左から大内田親さん（芹口・中村）、工藤英雄さん（菅山・水湛）



## 交通安全功労者表彰

大内田親さん（芹口・中村）  
工藤英雄さん（菅山・水湛）

## 優良運転者表彰

荒牧高芳さん（高森・村山）

### 交通安全功労者表彰（熊本県連名表彰）

### 交通安全活動に功労のあった町内関係者をご紹介

交通安全功労者表彰と優良運転者表彰を町内の3名の方が受賞しました。この「交通安全功労者表彰」は、長年地域の交通事故の防止に尽力されたことが評価され表彰されるものです。表彰状は、4月10日に高森警察署で開催された「春の交通安全運動出発式」で伝達されました。おめでとうございます。

▼調印後、握手をかわす草村町長と内倉町長



### 口蹄疫等発生時の防疫業務等に関する相互防疫対策協定調印式 高森町と高千穂町が防疫対策協定を締結

5月10日、町は県境を挟んで隣接する宮崎県高千穂町と口蹄疫や鳥インフルエンザなど家畜伝染病の発生に備える協定を結びました。調印式には、畜産関係者の方も出席し、草村町長と内倉高千穂町長が協定書を締結しました。これにより、防疫対策マニュアルを共有するほか、定期的な意見交換、感染拡大防止を連携して取り組みます。

### 南阿蘇和牛研究会発足式

### 繁殖技術向上のため研究会が発足

5月2日、南阿蘇の畜産農家の後継者11人が集まり「南阿蘇和牛研究会設立総会」が南阿蘇畜協で行われました。これは、繁殖技術の向上を目的に発足し、発案は三森健史さん（高森・村山）によるものです。発足式では、会長の吉良山寿久さん（河原・上玉来）が「みんなで技術を共有して、活動の幅を広げて行きたい。」と話していました。



▲畜産農家の若手後継者が主体となり発足しました

▼田植えは5月いっぱい行われました



菅山・水迫地区

### 扇状の美しい棚田で田植えが始まる

今年も菅山・水迫地区の棚田で田植えシーズンを迎えました。「菅山の棚田」は、扇状の水田に弧を描くように田植えが行われ全国的に有名です。この美しい棚田の風景を撮影しようと、県内外から多数のカメラマンが訪れています。稲穂が実った収穫時期の棚田の風景も楽しみです。

▼パンの生地作りから焼き上げるまで全ての工程を体験しました



南阿蘇マルシェ てんとういち

### 阿蘇在住の作家さんが集合

5月13日、「てんとういち」がコットン俱楽部を会場とし開催されました。4回目を迎え、今回は阿蘇在住の作家さんたちが集まりました。手作りのお菓子やかわいららしい雑貨などが販売されました。会場は、たくさんの家族連れでにぎわっていました。



▲かわいらしい雑貨や手作りのお菓子などが販売されました

高森東小学校6年生

### 本格的な石がまを使いパン作りを体験

5月1日、高森東小学校の生徒8名が「パン作り」を体験しました。これは、奥あそフルーツガーデンを営む林高造さん（野尻・川上）の「地元の方に何かお礼をしたい」というご厚意により実現したものです。生徒たちは、パンの生地から作り方を教わり、思い思いの形を上手に作っていました。その後、林さんの指導のもと、石がまを使いパンを焼き上げました。パンを食べた生徒たちは「おいしい」とか「初めて自分で作って楽しかった」など大喜びの様子でした。

